

# 睦月俳句・短歌集

## 城辺俳句会

桐一葉輪廻転生亦一葉

松本 種夫

冬来る朝の散歩の咳一つ

山田 静恵

独居の部屋にコスモス活けてみる

宮田志賀子

外灯や海へ突き刺す今朝の冬

加納 幸子

はらからが戻り鯉を待ちあぐむ

大浜 紀子

捨て切れぬ過去を背負いて秋夕陽

倉田美津枝

道しるべ無き海峡を鳥渡る

出口 恵子

九州をのぞむ岬端石露ざかり

大和田いそ子

## 城辺川柳会

「癒す」

カゴの鳥癒しの森を恋しがる

暁

癒されたベットの介護惜しむまい

一会

病室でいい句出来ぬが気を癒す

律子

里帰り昔の言葉に癒される

佐賀

皆通る道だと嫁に癒される

栄華

説法に心癒され舟をこぐ

能子

ふところの深さに人は癒される

トクエ

オカリナの癒しの曲に聴きほれる

拡

癒し系チビツ子踊るフラダンス

玉子

病む人に癒しの言葉見当らぬ

あき子

突っぱった私を癒す翳雲

百代

そっと出す手のぬくもりに癒される

撫子

## 新しくの葉短歌会(なずな)

あの山には桜がないと病室より妹言へり最後の景色

吉田 信保

高校生やとつておねり出したりと部落の長はさびし気に言ふ

藤森多摩子

足もとの覚束無き我に駆け寄りてわがごみ袋君は下げゆく

松比良スミ子

庭石に張り付きし葛はそのままに周囲の草をていねいに引く

高橋千代子

「二円で赤ちゃん一人救えます」かわいい箱に一円募金す

宮下喜久子

幼子の頭ほどなる晩柑を車の窓に友の差し出す

河上 明美

## はじめまして。赤ちゃん。

11月受付分(敬称略)

地区名	子の名	保護者
-----	-----	-----

## ご冥福をお祈りします。

11月受付分(敬称略)

地区名	亡くなった方	享年
-----	--------	----

※上記情報は、広報誌掲載に対して、ご家族等に同意をいただいております。